

9月9日は「救急の日」です

休日・夜間に急な病気で体調に不安を感じたら…

《緊急性の高い症状》

- ◇ 意識の障害
 - ・意識がない（返事がない）
 - ・おかしい（もうろうとしている）
 - ・ぐったりしている
- ◇ けいれん
 - ・けいれんが止まらない
 - ・けいれんが止まっても、意識がもどらない
- ◇ 吐き気
 - ・冷や汗を伴うような強い吐き気
- ◇ けが・やけど
 - ・大量の出血を伴うけが
 - ・広範囲のやけど
- ◇ 飲み込み
 - ・物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない
- ◇ 事故
 - ・交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
 - ・水におぼれている
 - ・高いところから落ちた
- ◇ ほっしん
 - ・虫に刺されて全身にほっしんが出て、顔色がわるくなった

【おとなの症状】

- ◇ 頭
 - ・突然の激しい頭痛
 - ・突然の高熱
 - ・支えなしで立てないぐらい急にふらつく
- ◇ 顔
 - ・顔半分が動きにくい、または、しびれる
 - ・ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
 - ・ろれつがまわりにくく、うまく話せない
 - ・見える範囲が狭くなる
 - ・突然、周りが二重に見える
 - ・顔色が明らかに悪い
- ◇ 胸や背中
 - ・突然の激痛
 - ・急な息切れ、呼吸困難
 - ・胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
 - ・痛む場所が移動する
- ◇ 手・足
 - ・突然のしびれ
 - ・突然、片方の腕や足に力が入らなくなる
- ◇ おなか
 - ・突然の激しい腹痛
 - ・激しい腹痛が持続する
 - ・血を吐く
 - ・便に血が混ざる または、真っ黒い便が出る



※厚生労働省の公式ウェブサイト「上手な医療のかかり方」より抜粋

緊急性が高いと判断した時は迷わず救急車「119」を要請してください



症状があてはまる時は！

救急車の要請をすすめられた場合

判断の迷う時は！

判断に迷う場合は医療知識のある専門家に相談できます。

休日・夜間、緊急の電話相談は

おとなの症状は「#7119」

こどもの症状は「#8000」

医療機関を受診するように、すすめられた場合

様子を見るように、すすめられた場合

自宅で安静、平日に医療機関の外来を受診するなど

休日・夜間の医療機関

- 飯塚急患センター（内科、小児科）
 - 【受付時間】 平日(月～金) 19:00～21:00 休日(土日祝日) 18:00～22:00
- 飯塚病院 救急外来
 - 【受付時間】 平日(月～金) 16:30～22:30 休日(土日祝日) 8:30～22:30
- 休日在宅当番医
 - ふくおか医療情報ネットや町報等の情報をご参照ください

発行 飯塚地区消防本部 警防課 飯塚病院 広報課